

日本精神・心理領域理学療法学会から学術大会開催のご案内

この度、来る 2026 年 1 月 10 日（土）に「第 11 回日本精神・心理領域理学療法学会学術大会」を開催する運びとなりました。

「こどものメンタルヘルスと社会支援～理学療法士に求められる支援を探る～」をテーマとした本学術大会では、主に 2 つの特別講演とシンポジウムで構成いたします。特別講演では、高知大学医学部寄付講座 児童青年期精神医学特任教授の高橋秀俊先生と、高知健康科学大学学長の宮口英樹先生をお招きし、ご講演いただく予定です。高橋先生には児童精神科領域の現状と対応について、宮口先生には児童・青年期の子どもへのアプローチ（コグトレ）や司法との関連についてお話しいただきます。

シンポジウムでは、児童・青年期の子どもへの就労支援に取り組んでいる病院の活動や、司法領域で活動する理学療法士、さらに地域づくりに取り組む作業療法士の方々にご登壇いただき、意見交換を行います。これにより、理想的な支援の在り方や、理学療法士に求められる支援について議論し、一定の方向性を示すことができればと考えております。

なお、現在、一般演題の募集をご案内しております。応募期間は 2025 年 8 月 15 日（金）までとなっております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。